

まちの先生講座 拡張型講座企画書

講師名 清野 修

講師紹介（自己紹介）

俳誌「雲母」「白露」の後継誌「郭公」同人

NHK学園俳句講座添削講師

講座名 俳句「句会を開きましょう。」

師の家のアルプスが見え春が見え
野火上がり故なく走る一児あり
武蔵野に伸びる武者径えこの花

PRポイント（受講を希望する方に分かりやすくご記入ください）

楽しく、分かり易い句会が目標。初心者、経験者歓迎。一緒に楽しみましょう。句会は1回約3時間。3回開催。各回自作3句（一句一季語、五七五の定型）を持参、出句。参加者で清記、選句、披講、その後講師による講評、実作指導、各自の実作力向上を目指す。

講座内容（教えていただく内容、スケジュール等 具体的にお書きください）

【1回目】

13:30 句会場集合、直ちに持参3句を当日配付の出句用紙に記入、出句台に出句、着席、清記用紙回覧。選句5句（天賞1句、並選4句）を選句用紙（当日配付）に記入、回収。これを披講者が読み上げる。作者の名乗り。各自の天賞鑑賞発表。この後講師による講評、実作指導。質問と回答。16:30頃までに句会終了予定。会場整理。

【2回目】

自己紹介を除き、1回目と同じ。

【3回目】

2回目と同じ。最後に句会の感想、各自発表。

受講者に持参してもらう物

毎回自作3句。筆記用具（ボールペン等）

その他（使用する教材など）

歳時記（所有していない場合、必要なし）、各自のコロナ対策（マスク等）